様式第5号(第10条関係)

(表　面)

国 外 犯 罪 被 害 弔 慰 金 等 支 払 請 求 書

年　　月　　日

警 察 庁 支 出 官　殿

氏　　名

住　　所

下記により国 外 犯 罪 被 害 弔 慰 金
国外犯罪被害障害見舞金の支払を請求します。

請求金額　　円也

裁　定　番　号		第　　号
裁　定　年　月　日		年　　月　　日
裁 定 公 安 委 員 会 名		公 安 委 員 会
種　類		国外犯罪被害弔慰金・国外犯罪被害障害見舞金
払渡しを受ける方法及び払渡しを希望する機関	ア　口　座　振　込	銀　行　　本　店 金　庫　　支　店 預金の種類(　　) 口 座 番 号　第　　号
	イ　送　金　支　払	郵便局

◎裏面の注意をよく読んでから記入してください。

(日本産業規格A列4番)

（裏　　面）

注意

1　請求者が日本人以外の場合であって、通常氏名を漢字以外で表記する場合は、アルファベットを用いて記入してください。

2　「裁定番号」及び「裁定年月日」には、国外犯罪被害弔慰金等支給裁定通知書に記載されている裁定番号及び裁定年月日を記入してください。

3　「種類」は、請求するものとして該当する方を〇で囲んでください。

4　「払渡しを受ける方法及び払渡しを希望する機関」の欄は、「ア」又は「イ」のうち希望するものを1つだけ選び、その記号を〇で囲んでください。払渡しを希望する銀行又は金庫の名称は、正確に記入してください。

　なお、「ア　口座振込」の欄は、銀行又は金庫に請求者名義の預金口座がある方だけが記入してください。

5　この請求書は、下記宛てに郵送してください。なお、下記の郵便番号は警察庁の個別の郵便番号であるため、警察庁の所在地の記載の必要はありません。

　　郵便番号　100―8974

　　警察庁長官官房教養厚生課長

6　この請求書について分からないところがありましたら、警察本部又は領事官にお問い合わせください。